



ジオだより

三陸ジオパーク推進協議会



三鉄ジオトレイン 「さんてつ×ゾロリ」 なぞときツアー



ゾロリと一緒に三鉄に乗って行くよ

夏休み恒例の三陸鉄道イベント列車は、子供たちに大人気のかいけつゾロリが登場するツアーです。今年は田野畠と久慈の2コースでジオ体験が入る行程で開催されました。

宮古駅から出発進行の合図を出す役も、参加者の子どもたちとゾロリのジャンケンで決まったり、配付された『しんぶん』でキャラクター探しやスタンプを押したりしながら、お楽しみ満載の三陸の一日を過ごしてきました。

《①田野畠コース》 ～さんてつと秘密の化石～

島越駅からバスに乗り北山崎断崖クルーズ船は特別貸切「ゾロリ丸」として出港し、うみねこと共に30分ほど海からの景色を楽しみました。

ハイペ海岸では、三陸ジオパーク認定ガイドの赤坂広太氏が担当し、化石のひみつを教えてもらいました。



ハイペ海岸で化石さがしを体験

昼食後には海水を煮詰める塩づくり体験もあり、マイソルトをお土産に、今度は田野畠駅から同じゾロリの専用車両で帰路につきました。

《②久慈コース》 ～さんてつとなぞの秘宝～

久慈駅までの列車内では、「ゾロリしんぶん」のクロスワードにも挑戦「くんのこ」と呼ばれるお宝を探すヒントを得ながら進んでいくので、ワクワク感が増します。

森の中のオシャレなレストランで、親子でランチを楽しみ、久慈琥珀博物館を見学した後、いよいよ発掘体験の現場へ！恐竜の化石も見つかった地層で、真夏の日差しを避けながら「なぞの秘宝」探しに夢中になりました。



お宝が出て来るかもと期待を込めて

ジオパークな学び舎

三陸ジオパーク
Sanriku Geopark

三陸ジオパーク オープンキャンパス なるてら

△地域の歴史・文化や、身近な話題も「ジオ目線」でつながっていくと、聞けば聞くほど「なるほど」と感心することばかり！再発見の学び舎です。

三陸ジオパーク推進協議会が実施している認定ガイド講座のうち、各論講座では一般の方も参加できます！

沿岸で開催する講座では、毎回素晴らしい講師をお招きしていますので、せっかくの学びの機会に多くの皆様にご参加いただきますようご案内いたします。参加費は無料です。

対象者：一般・学生・教育関係者・観光関係者・関心のある方などなたでも
締切：実施日の2日前
申込・問合せ：事務局 0193-64-1230

① 9月10日(水)

釜石市青葉ビル研修室 2
(岩手県釜石市大町3丁目8-3)

・文化各論 14:10～15:10

坂口 奈央氏（岩手大学地域防災研究センター）
「災害文化、三陸における震災伝承について」

・自然各論 15:20～16:20

藤井 賢彦氏（東京大学大気海洋研究所
大槌沿岸センター）

「三陸の海洋環境について」

② 9月18日(木)

岩手県久慈地区合同庁舎6階
第4会議室（岩手県久慈市八日町1-1）

・文化各論 14:10～15:10

金子 昭彦氏（岩手県立博物館）

「三陸ジオパークの文化資源(縄文遺跡・文化)について」

・自然各論 15:20～16:20

鈴木 まほろ氏（岩手県立博物館）

「三陸ジオパークにおける自然資源（植生）について」

釜石鉱山坑道見学に行ってきました

7月23～25日の三日間限定で、釜石鉱山見学の募集があり毎回超人気でなかなか予約が取れなかつたのですが、ラスト1名の参加枠に入れたので、ついに参加することができました。

釜石鉱山は約3億2,000万年前にできた石灰岩層と約1億2千万年前に地表近くに上昇してきたマグマが反応することで鉱床が形成された場所であり、明治時代から戦後にかけても鉄鉱石や銅鉱石を採掘し、その産出量は国内有数を誇っていたことから『鉄のまち釜石』と呼ばれるようになりました。

現在その坑道は観光用になっているわけではなく、当時掘り進んだ鉱石を運び出すためのトロッコ列車の軌道に電動カート5台が連なって運行し、見学者を山頂部の真下にあたる取水口の現場まで運びます。数十年をかけて山から伝わり水がしみ出し集まる最奥部で、「仙人秘水」の源水をいたしました。坑道内では石を落とす実験があり、底に到達するまでの時間と落下音の反響でその「深さ」を実感する体験は初めてで、案内される大空間や採掘現場跡の規模感に圧倒されました。



自動運転の電動カートは4人乗り
ヘルメットの着用は必須です



山からしみだしてくる湧水は、空気
に触れることなくボトリングされる



入口から700m付近に休憩所として
使われた 広いスペースがある

三陸ジオパークフォトロゲイニング in 陸前高田



フォトロゲイニングとは？

地図をもとに、時間内にチェックポイントの得点を集めスポーツです。チームで作戦を立て、見本と同じ写真を撮れば得点ゲット！チェックポイントごとに得点が設定されており、チームで合計点を競います。

歩いても、走ってもOK！
大人から子どもまで楽しめます♪

▶参加申込

申込サイト：

<https://ws.formzu.net/dist/S46908379/>
(右のQRコードからつながります⇒)

申込締切：9月15日（月・祝）まで

※定員に達し次第終了します

注意事項：18才以上の代表者がチームメンバーの
情報をまとめてお申し込みください。



前日開催 !!

10/18(土)

12:30集合

陸前高田駅前

13:00開始

16:00終了

○ジオパーク認定ガイドと行く
とっておきのまちあるきイベント♪

「たかたのジオさんぽ」

参加費無料 定員15名先着順



イベントページは
こちら！

○陸前高田市内中心市街地では事業者団体が主催する
にぎわいづくりイベント 「ほんまる商店」も開催予定

▶大会情報

日時：令和7年10月19日(日)
9:00～15:00 参加無料

会場：陸前高田市総合交流センター
(夢アリーナたかた)1階

定員：80チーム (約200名)
大人 (大人(中学生以上)のチーム)
親子 (小人(小学生又は未就学児)を
含むチーム)
※チーム単位 (2~5人) でエントリー

編集後記：今年の夏休みのお出かけは、三陸鉄道のイベント列車に乗せてもらってジオ体験（同行取材）をしてきました。いつも車を運転しての移動が常なので、列車に乗るだけで特別なワクワク感があり、見える景色が違う気がするものです。久慈コースのみ「ゾロリしんぶん」になぞなぞクロスワードがあったのですが、これがなかなか難しい… 大人の頭で考えては、きっとダメだ！と出来るだけシンプルに考えてみたものの、ついに解けないまま答え合わせの時間がやってきてしまい… 全部解けたという子供たちが羨ましくなりました。 ~と~

三陸ジオパーク推進協議会

〒027-0072

岩手県宮古市五月町1-20

(宮古地区合同庁舎2階)

TEL:0193-64-1230

FAX:0193-64-1234

info@sanriku-geo.com

<https://sanriku-geo.com/>



facebookはこちら！